

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年9月4日(2008.9.4)

【公表番号】特表2008-508232(P2008-508232A)

【公表日】平成20年3月21日(2008.3.21)

【年通号数】公開・登録公報2008-011

【出願番号】特願2007-523063(P2007-523063)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/72 (2006.01)

A 6 1 K 8/11 (2006.01)

A 6 1 K 8/46 (2006.01)

A 6 1 K 8/49 (2006.01)

A 6 1 K 8/31 (2006.01)

A 6 1 Q 19/00 (2006.01)

A 6 1 Q 9/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/72

A 6 1 K 8/11

A 6 1 K 8/46

A 6 1 K 8/49

A 6 1 K 8/31

A 6 1 Q 19/00

A 6 1 Q 9/02

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月14日(2008.7.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 種の蛍光増白剤の有効量を含む微粒子であって、ここで前記蛍光増白剤は、エチレン性不飽和イオン性モノマーである第一モノマーと 50 より高いガラス転移温度を有するホモポリマーを形成可能なエチレン性不飽和疎水性モノマーである第二モノマーを含むモノマーブレンドから形成された透明又は半透明なマトリックスポリマー中に封入され、該マトリックスの全体に二次粒子が分布され、該二次粒子は、50 より高いガラス転移温度を有するホモポリマーを形成可能なエチレン性不飽和疎水性モノマー及び所望により他のモノマーから形成された疎水性ポリマーを含み、該疎水性ポリマーは、該マトリックスポリマーとは異なるところの微粒子。

【請求項 2】

前記蛍光増白剤が、4, 4' - ビス - (トリアジニルアミノ) - スチルベン - 2, 2' - ジスルホン酸化合物、4, 4' - ビス - (トリアゾリ - 2 - イル) スチルベン - 2, 2' - ジスルホン酸化合物、4, 4' - ジベンゾフラニル - ビフェニル化合物、4, 4' - (ジフェニル) - スチルベン化合物、4, 4' - ジスチリル - ビフェニル化合物、4 - フェニル - 4' - ベンズオキサゾリル - スチルベン化合物、スチルベニル - ナフト - トリアゾール化合物、4 - スチリル - スチルベン化合物、ビス - (ベンズオキサゾリ - 2 - イル) 誘導体、ビス - (ベンズイミダゾリ - 2 - イル) 誘導体、クマリン化合物、ピラゾリン

化合物、ナフタルイミド化合物、トリアジニル - ピレン化合物、2 - スチリル - ベンズオキサゾール化合物又は - ナフトオキサゾール化合物、ベンズイミダゾール - ベンゾフラン化合物及びオキサニリド化合物、及び、それらの同じ又は異なる化合物に属する蛍光増白剤の混合物からなる群から選択される請求項 1 に記載の微粒子。

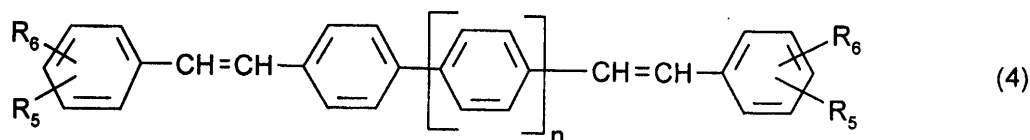
【請求項 3】

前記蛍光増白剤が、4, 4' - ビス - (トリアジニルアミノ) - スチルベン - 2, 2' - ジスルホン酸化合物及び 4, 4' - ジベンゾフラニル - ビフェニル化合物からなる群から選択される請求項 1 に記載の微粒子。

【請求項 4】

前記蛍光増白剤が、式 (4)

【化 1】

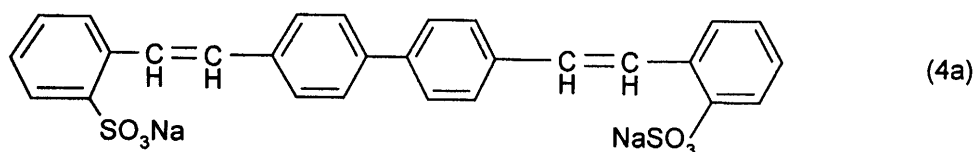


(式中、 R_5 及び R_6 は、独立して、 H 、 SO_3M 、 SO_2N (炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル) $_2$ 基、 O - (炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル) 基、 CN 、 Cl 、 COO (炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル) 基、 CON (炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル) $_2$ 基又は $O(CH_2)_3N^+(CH_3)_2An^-$ を表わし、ここで、 M は、 H 、 Na 、 Li 、 K 、 Ca 、 Mg 、アンモニウム又は、炭素原子数 1 ないし 4 のアルキル基、炭素原子数 1 ないし 4 のヒドロキシアルキル基又はその混合物によってモノ -、ジ -、トリ - 又はテトラ - 置換されたアンモニウムを表わし、 An^- は、有機酸又は無機酸のアニオン又はその混合物を表わし、 n は 1 を表わす。) で表わされる 4, 4' - ジスチリル - ビフェニル化合物である請求項 3 に記載の微粒子。

【請求項 5】

前記蛍光増白剤が、式 (4a)

【化 2】



で表わされる 4, 4' - ジスチリル - ビフェニル化合物である請求項 4 に記載の微粒子。

【請求項 6】

請求項 1 で定義された耐粉碎性微粒子、及び水以外の又は水に加えて、化粧品用として許容可能な担体又は補助剤を含む固体又は液体パーソナルケア組成物又は化粧品組成物。